

2026年2月20日
SCSK株式会社

「人的資本リーダーズ 2025」および「人的資本経営品質(ゴールド)」を受賞

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、一般社団法人 HR テクノロジーコンソーシアム、HR 総研(ProFuture 株式会社)、一般社団法人的資本と企業価値向上研究会が共同で実施した「人的資本調査 2025」において、「人的資本リーダーズ 2025」ならびに「人的資本経営品質 (ゴールド)」を受賞したことをお知らせします。

「人的資本リーダーズ」への選定は、2022 年・2024 年に続き 3 回目の受賞、「人的資本経営品質(ゴールド)」への選定は、2024 年に続き 2 回目の受賞となります。



人的資本リーダーズ
2025



人的資本経営品質
2025

1. 「人的資本調査 2025」について

「人的資本調査 2025」(調査実施期間:2025年9月10日~12月8日)では、160の回答企業・団体の中から、企業の人的資本に関する取り組みを審査・評価し、特に優秀な取り組みを選定・表彰します。学識経験者で構成された選考委員により優れた人的資本経営・情報開示への取り組みと認められた企業が「人的資本リーダーズ 2025」に選定され、2025年度は6社が表彰されました。また、人的資本経営・開示の取り組みが高水準で実践されていると認められた企業16社が「人的資本経営品質 (ゴールド)」に選定されました。

SCSKは、ROI を意識した人的資本投資や組織改革に加え、戦略と人材施策の連動、インセンティブ設計を多角的に推進し、共感経営や社員意識調査など、従業員の声を経営に反映する独自の仕組みを構築している点が評価されました。

2. SCSKの取り組み

SCSKは、「夢ある未来を、共に創る」を経営理念とし、これを実現する約束の一つ目に「人を大切にします。」を掲げています。SCSKの最大の財産、かつ成長の原動力は“人”であり、社員一人ひとりの自律的な成長を価値創出の原動力と捉え、人材価値を最大限に引き出す人的資本経営を推進しています。

中期経営計画では、経済価値、社会価値、人的資本価値の非財務要素を包含した「総合的企業価値」の飛躍的な向上に取り組む方針を掲げています。人的資本価値の向上については、社員一人ひとりの「人材価値最大化」を基本方針とし、事業戦略・人材戦略・社員の能力発揮と成長意欲の三位一体の連動を重視した取り組みを進めて

います。

社員の自律的な能力開発への積極的な投資とともに、重点施策と経営指標(非財務)を設定し、その進捗を統合報告書や社外ホームページで多様なステークホルダーに向けて積極的に情報を発信することで、人材戦略の実効性を高めています。

人的資本に関する経営指標



※1. 社員意識調査で、「働きやすい会社」および「やりがいのある会社」の両項目にポジティブ回答を行った社員の割合。

2025年3月期の実績のうち単体は、それぞれ 89.7%、79.1%、連結は、それぞれ 87.2%、77.5%。

※2. 社員意識調査で、「自分の能力が十分活かされている」項目にポジティブ回答し、さらに健康アンケートで「健康な状態で発揮できるパフォーマンスを 100%としたときに 80%以上発揮出来ている」と回答した社員の割合。

2025年3月期実績のうち単体は、それぞれ 77.3%、78.5%、連結は、それぞれ 75.1%、75.4%。

※3. 2023年3月期実績(単体)に対する比率を算出。2025年3月期実績(単体)は2倍。

SCSKは、「働きやすさ」と「働きがい」を実感できる会社を目指し、社会価値や経済価値創出への貢献を通じた働きがいやエンゲージメントを高める Well-Being 経営を推進しています。今後も、事業活動を通じて顧客や社会との共創を生み出し、そこから創出される「社会価値」と「経済価値」の好循環を図ることで、「グランドデザイン 2030」に掲げる共創 IT カンパニーの実現を目指します。

【関連情報】

「人的資本リーダーズ2025」特設サイト: https://www.hrpro.co.jp/human_capital_survey/
HC Excellenceサイト: <https://www.hc-excellence.jp/>

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 栗岡

TEL:03-5166-1150